

3 芸術鑑賞の機会の確保

(1) 移動芸術祭

中央の優れた舞台芸術を鑑賞する機会の少ない県民のために、文化庁が派遣する公演を実施し、芸術文化の振興を図った。

区分	演目	公演団体	期日	会場
秋季公演	能・狂言	能楽協会	11月12日	いわき市市民会館
	歌舞伎	松竹大歌舞伎	11月7日	福島県文化センター

(2) こども・青少年芸術劇場

こども（10～13歳）及び青少年（14～19歳）に対し、その年齢に応じた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、その豊かな情操の涵養を図り、健全な成長に資することを目的として開催した。

区分	演目	公演団体	期日	会場
こども芸術劇場	児童劇 「ももと時間どろぼう」	劇団 仲間	8月5日	常磐市民会館
	能・狂言	能楽協会	8月6日	須賀川市文化センター

(3) 家庭劇場

本格的な文化施設を有しない地域の県民のために、優れた舞台芸術を巡回公演して、家族ぐるみで芸術を鑑賞することを奨励し、豊かな家庭づくりを進めるとともに、地域文化の振興に資する目的で県内18か所で開催した。

ア 主催

福島県教育委員会、(財)福島県文化センター、開催地教育委員会、(財)日本青少年文化センター、(社)日本児童演劇協会

イ 公演内容

Aプログラム

タイトル ミュージカル・アカデミー「歌のひろば」

出演者 ミュージカル・アカデミー

Bプログラム

タイトル 「青い目のロバ」

出演者 楽劇団いちよう座

ウ 開催地等

区分	プログラム	開催地名	会場名	期日	入場者数
音楽	A	石川町	石川町体育館	9月24日	1,500名
		大越町	上大越小学校体育館	9月25日	700
		葛尾村	葛尾小学校体育館	9月25日	300

区分	プログラム	開催地名	会場名	期日	入場者数
公演	A	表郷村	表郷小学校体育館	9月26日	650名
		大信村	信夫第一小学校体育館	9月26日	300
児童劇	B	西会津町	野沢小学校体育館	9月5日	800
		昭和村	昭和小学校体育館	9月6日	250
		只見町	只見小学校体育館	9月8日	500
		山都町	山都第一小学校体育館	9月9日	500
		磐梯町	磐梯中学校体育館	9月10日	500
		国見町	藤田小学校体育館	9月11日	650
		月舘町	月舘小学校体育館	9月12日	600
		白沢村	白沢中学校体育館	9月13日	400
		三春町	三春小学校体育館	9月16日	500
		矢祭町	矢祭町山村開発センター	9月17日	400
公演	B	浅川町	浅川町民体育館	9月18日	600
		天栄村	牧本小学校体育館	9月19日	400
		檜葉町	檜葉町コミュニティセンター	9月20日	800
計					10,350

(4) 第10回県展移動展

地方に優れた芸術文化を紹介することによって地方特有の文化を高め、自らの文化を創造する力を育てる目的で、昭和44年度から実施してきた「地方巡回美術展」を昭和52年度から内容の充実と部門の拡大を図り、「県展移動展」と名称を改めた。本年度は10回目、展示した作品100点は第40回記念県展に出品された招待及び受賞等の作品であり、多彩で質の高い内容により各会場とも好評を博した。

ア 期日・会場・観覧者

7月1日～4日 三島町町民センター 1,161名

7月10日～13日 鏡石町勤労者体育センター

1,321名

イ 展示数

日本画20点、洋画35点、彫塑15点

工芸美術15点、書15点、計100点

4 文化振興基金の充実と活用

県民の文化活動の活発化に伴い、文化振興基金の利用も増加し、多くの県民の文化活動促進のための推進力となった。また、文化活動に関し優れた成果を収め、本県文化の普及・向上・保存及び伝承に貢献した個人または団体を顕彰した。